



未来を創造する

上永谷中学校だより

2023.11.10発行

横浜市立上永谷中学校

校長 澤柳 寛



3年生の部で最優秀賞を獲得した3組の合唱の様子



令和5年度 文化祭 *Be together as one*

～全力で協力して思い出を奏でる～

文化祭運営委員長 大窪 美樹

10月20日(金)。初秋らしい爽やかな空気に包まれながら、本校体育館で文化祭が行われました。今年度は全校生徒が同一会場に集合することができ、保護者の皆様方にも参観し応援いただくことができました。

合唱の取組は、9月の定期テストが終わった翌週から始まりました。約一箇月、学校中が歌声に彩られました。練習は決して順調なことばかりではなく、きっと各クラスで様々な課題にぶつかっては乗り越えていくドラマが展開されたことでしょう。

ステージ発表では、美術部の作品(横断幕)、各学年の校外学習の取組、保健体育のダンス、平和スピーチコンテスト、2年生バンド、吹奏楽部の演奏、クラスの合唱PRと続きます。各学年の校歌の合唱を終えると、いよいよ各クラスの合唱の発表になります。心地よい緊張感の中、どのクラスも素晴らしい演奏があって、クラス全員で一つのことをやり遂げるすばらしさを改めて感じました。



児童生徒交流日

10月25日(水)、午後に行われました。6年度に入学予定の永野小・永谷小・芹が谷南小の6年生の児童の皆さんが、上永谷中学校に来て授業を見学した後、部活動を体験しました。

約200名の参加でしたので、2つのグループに分け、授業見学をする皆さんと、説明会を聞く皆さんとで交互に行動してもらいました。授業見学は5～6名の班をつかって、各教室等を自由に見学してまわりました。中学校の授業はどうだったでしょうか？ 体育館で行った説明会は、クイズを中心に、中学校生活の様子に迫りました。4者択一クイズで手を挙げて正答を選んでもらっていましたが、とても盛り上がっていましたね。

続いて部活動の体験をしました。部活動はあらかじめ選んでもらっていたので、各自、部長に引率されて、先輩とともに約30分程度の活動を行いました。どの部活動も真剣な表情で取り組んでいる姿が印象的でした。さて、上永谷中学校での生活をどのように捉えてくれたでしょうか？



第74回人権週間



12月4日から10日までは「第74回人権週間」です。昭和23年の国際連合総会において、全ての国と人たちが達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。この採択日の12月10日を「人権デー (Human Rights Day)」と定めています。

いじめや児童虐待、Web上の人権侵害、感染症や障害等を理由とする偏見や差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。問題の解決には、私たち一人ひとりが様々な人権問題を、自分の問題として捉え、互いを尊重し合うことの大切さについて、理解していくことが不可欠です。今年もこの一週間に、全国各地で250を超える様々なイベントが実施される予定です。この人権週間をきっかけに人権について考えてみませんか？

なお横浜市では、12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」と位置付け、いじめ防止の取組を推進しています。

【お願い】

○ 体調管理に気を付けましょう

本校でも、インフルエンザ及びコロナウイルスに罹患する生徒が、毎日少しずつ報告されるようになりました。今のところ校内で大流行する兆しはありませんが、十分に注意しましょう。

○ 夕刻時には気を付けましょう

正に「釣瓶落とし」と表現されるように、日没が一気に早くなりました。外出の際はなるべく複数人で行動しましょう。スマホを見ながら、音楽を聴きながら…等の「ながら歩き」はやめましょう。